

事務事業評価表

○基礎情報

|      |   |                               |  |       |  |      |      |        |          |      |     |         |          |
|------|---|-------------------------------|--|-------|--|------|------|--------|----------|------|-----|---------|----------|
| 課名   |   | 社会教育課鶴嶺公民館                    |  | 作成責任者 |  | 常勤職員 |      | 常勤職員以外 |          | 総従事者 |     | 時間外勤務時間 |          |
| 施策目標 | 5 | 自分を見つめ、地域を見つめる社会教育と文化財保護を推進する |  | 三井 優子 |  | 管理職  | 左記以外 | 再任用短時間 | 会計年度任用職員 | 派遣職員 | 総人工 | 総時間     | 一人あたり月平均 |
|      |   |                               |  |       |  | 1 人  | 1 人  | 0 人    | 8 人      | 0 人  | 6 人 | 45 時間   | 3.8 時間   |

1 施策指標と実績(Do)

| 施策指標名            | 4次実施計画の現状値 | 目標値(R2年度) | 実績値     |         |      |
|------------------|------------|-----------|---------|---------|------|
|                  |            |           | H30年度   | R元年度    | R2年度 |
| 社会教育事業・イベントの参加者数 | 48,282人    | 50,000人   | 49,636人 | 37,220人 | 306人 |
| 文化財の指定件数         | 43件        | 49件       |         |         |      |
| 0                | 0.0%       | 0         |         |         |      |

(施策のねらい)

|   |                   |
|---|-------------------|
| 1 | 家庭教育・幼児期の教育の支援    |
| 2 | 地域の教育力の向上         |
| 3 | 効果的な社会教育の推進       |
| 4 | 地域の学習拠点としての公民館の充実 |
| 5 | 文化財の保護・活用         |
| 6 | 0                 |

(評価の見方) S 事業の指標を概ね(80%)達成し、成果があがった A 事業の指標は達成できなかったが、成果はあがった B 事業の指標を概ね(80%)達成し、成果は今後見込める  
C 事業の指標は達成できなかったが、成果は今後見込める D 事業の指標を概ね達成したが、成果は見込めない E 事業の指標を達成できず、成果も見込めない  
Z 未着手事業(計画していたが未実施に終わった) 実績なし 事業実施の体制は整えていたが、実績がなかった(実施計画期間中で当該年度は実施予定のないものを含む)

2 政策的事業の実績(令和2年度)

| 事務事業の取組結果と成果(効果) (Plan / Do) |                       |    |      |      |                        |                        |  |                   |          |        |                      |    |      | Check |      | Action |  |
|------------------------------|-----------------------|----|------|------|------------------------|------------------------|--|-------------------|----------|--------|----------------------|----|------|-------|------|--------|--|
| No.                          | 事務事業<br>(第4次実施計画)     | 施策 | 従事者数 | 会計区分 | R元予算(円)<br>R元決算(円)     | R2予算(円)<br>R2決算(円)     | 何・誰に対して どう働きかけた結果<br>(対象) (手段・方法)  | どうなったか(生まれた成果・効果) | 事務事業の指標  | R2目標値  | R2実績値                | 評価 | 取組時間 | 事務改善  | 休・廃止 |        |  |
| 1                            | 公民館利用者活動支援事業(公民館)     | 4  | 1.56 | 一般   | 8,255,000<br>8,218,788 | 9,004,000<br>8,593,507 | コロナ禍において、利用者の安全確保を優先すべく、利用制限等を定めたガイドラインに基づき、感染防止対策を講じて施設の運営を行うことができた。                          |                   | 利用件数(年間) | 3,000件 | 957件                 | C  | 変動なし |       |      |        |  |
| 2                            | 社会的要請課題をテーマとした事業(公民館) | 2  | 0.63 | 一般   | 262,000<br>261,100     | 60,000<br>40,000       | 対面式による講座の代替として、新しい生活様式に沿った新たな実施方式となる動画配信による講座等を実施し、動地域課題解決に向けた学びの機会の提供に寄与した。                   |                   | 事業数      | 11事業   | 7事業<br>(動画7事業 964回)  | A  | 変動なし | ●     |      |        |  |
| 3                            | 子ども事業(公民館)            | 1  | 0.45 | 一般   | 115,000<br>114,600     | 40,000<br>10,000       | 対面式による講座の代替として、新しい生活様式に沿った新たな実施方式となる動画配信による講座等を実施し、楽しみながら学べる体験型学習の提供に寄与した。                     |                   | 事業数      | 10事業   | 5事業<br>(動画5事業1,099回) | A  | 変動なし |       |      |        |  |
| 4                            | 家庭教育支援関連事業(公民館)       | 1  | 0.36 | 一般   | 278,000<br>277,500     | 40,000<br>13,000       | 対面式による講座の代替として、新しい生活様式に沿った新たな実施方式となる動画配信による講座等を実施し、子育て中の保護者が保育をしながら気軽に参加し、安心して受講できる機会の提供に寄与した。 |                   | 事業数      | 4事業    | 2事業<br>(動画2事業 373回)  | A  | 変動なし |       |      |        |  |

|    |                    |   |      |    |         |           |   |                |     |                     |   |      |   |  |
|----|--------------------|---|------|----|---------|-----------|---|----------------|-----|---------------------|---|------|---|--|
| 5  | 地域交流事業(公民館)        | 4 | 0.34 | 一般 | 110,000 | 20,000    | 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策の観点から事業を中止したことから、令和3年度以降、地域交流の機会提供に寄与するため、「動画配信による地域交流の機会の提供方法に係る検討を行った。        | 事業数            | 3事業 | 0事業                 | Z | 変動なし | ● |  |
|    |                    |   |      |    | 110,000 | 0         |   |                |     |                     |   |      |   |  |
| 6  | 学習成果の還元事業(公民館)     | 2 | 0.55 | 一般 | 116,000 | 20,000    | 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策により「公民館まつり」、「ロビー展」等を中止としたことから、令和3年度以降、発表する機会の創出に寄与するため、動画配信による学習成果の発表に係る検討を行った。 | 事業数            | 3事業 | 0事業                 | Z | 変動なし | ● |  |
|    |                    |   |      |    | 115,821 | 0         |   |                |     |                     |   |      |   |  |
| 7  | 公民館ふれあい事業(公民館)     | 4 | 0.59 | 一般 | 299,000 | 40,000    | 対面式による講座が実施できなかったことから、新しい生活様式に沿った新たな実施方式となる動画配信による講座を通じて、学習活動の活性化や地域コミュニティ創造に寄与した。                  | 事業数            | 7事業 | 3事業<br>(動画3事業 823回) | A | 変動なし | ● |  |
|    |                    |   |      |    | 299,000 | 10,000    |   |                |     |                     |   |      |   |  |
| 8  | 次世代育成ネットワーク事業(公民館) | 1 | 0.24 | 一般 | 0       | 0         | 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策の影響により、次世代を担う若年層に公民館を知ってもらう機会の創出のための、インターンシップ生の受け入れや中学生のボランティア受け入れ等は実施できなかった。   | 事業数            | 1事業 | 0事業                 | Z | 変動なし |   |  |
|    |                    |   |      |    | 0       | 0         |   |                |     |                     |   |      |   |  |
| 9  | 学習情報の提供(公民館)       | 4 | 0.25 | 一般 | 0       | 0         | 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策の観点から公民館の講座情報や公民館報を発行を休止したため、公民館事業をPR及び公民館周知を行うことができなかった。                       | 公民館報等の情報紙の発行回数 | 5回  | 0回                  | Z | 変動なし | ● |  |
|    |                    |   |      |    | 0       | 0         |   |                |     |                     |   |      |   |  |
| 合計 |                    |   |      |    | R2予算(円) | 9,224,000 |   |                |     |                     |   |      |   |  |
|    |                    |   |      |    | R2決算(円) | 8,666,507 |   |                |     |                     |   |      |   |  |

3 実施計画事業(政策的事業(政策的事業のない課はいは一般管理事務等))の総括評価

| 人工・事務事業費・事務事業指標達成度の結果にかかる分析(Check) / 今後の展望(Action)   |  |
|--|--|
| <p>〈5公民館としての取り組みと成果〉</p> <p>子育てに悩みを持つ母親が一人で悩まないように産後体操を通じて、子育て中の親の不安や閉塞感の解消に努め、同時に年齢の近い子どもを育てる仲間を持つことでの情報交換をしたり、悩みを分かち合うことで、「孤独な子育て」を回避することを目的とする「スマイリングままサロン」について、例年、各公民館で開催していたが、コロナ禍において参加者が集めての開催が困難なため、Zoomを使ったオンライン講座として5館協働により、3月に3回にわたり開催した。新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、当面は地域住民の活動や公民館の事業に影響を及ぼすことが想定されるなかで、引き続き、5館で連携を密に図り、工夫を凝らしながら社会教育の推進に努めていく。</p> <p>また、コロナ禍においても社会教育の灯を絶やさぬため、公民館5館のみならず、社会教育施設(図書館、体験学習センター、青少年会館を含め)の職員を対象に、Zoomを使ったオンライン講座を実施するための基礎知識、実際の操作を習得するための研修を実施しスキルアップを図るとともに、市民対象のオンライン講座を開催した。</p> <p>〈鶴嶺公民館の取り組みと成果〉</p> <p>鶴嶺公民館の令和2年度の事務事業数は12事業であり、そのうち政策的事業は9事業である。新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策として、政策的事業のうち、4事業を「A」評価、1事業を「C」評価、中止等により実施しなかった4事業について「Z」評価とした。</p> <p>「C」評価とした事業は、「No.1 公民館利用者活動支援事業(公民館)」で、令和2年4月4日から6月30日まで貸館業務を休止し、7月1日から利用時間、利用人数、開館時間等、制限を設けるかたちで再開し、9月に開館時間に係る制限緩和を行って以降、制限を継続してきた。9箇月の開館となり目標値を下回っているが、感染防止症対策を講じて施設利用者が感染することなく施設の運営を行うことができた。令和3年度も、引き続き、感染拡大防止対策を講じた運営を行っていく。</p> <p>主催事業に係る8事業のうち、「A」評価とした4事業については、従来の対面式の講座を実施することができなかった代替として、社会教育課を中心に、学びのポータルサイト「動画で学ぼう! 自宅で学ぼう!!」を開設し、YouTubeを活用した動画配信による講座を実施することにより、新たな学びの提供や人と人とのつながりを構築する機会の提供を行った。目標値には達していないが、動画配信講座及び5公民館協働で開催したオンライン講座の実施については、新しい生活様式に沿った新たな実施方式であり、動画の撮影、編集及び配信並びにZoomの操作に係る技術の取得等、講座を実施に至るまでの過程は、令和3年度以降の事業実施につながる取り組みであり、成果があった考える。令和3年度は、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえた上で、対面式、オンライン及び動画配信のうちどの方法が利用者の環境やニーズに合っているか臨機に対応し、事業を実施していきたい。</p> <p>職員の時間外勤務については、一人あたりで換算すると月平均3.8時間であり、昨年度実績(月平均6.2時間)の61.3%に減少した。減少の原因としては、貸館業務の休止のほか、災害等の緊急対応を求められる</p> |  |

4 Actionにチェックの入った今年度「事務改善」を行う事業

| No. | 事務事業(事業がない場合は－)       | 事務改善の内容  |
|-----|-----------------------|--|
| 2   | 社会的要請課題をテーマとした事業(公民館) | 令和3年度事業実施方針に基づき事業を展開していくうえで、より効率的な事業進捗を図ることが必要であると考え、社会的要請課題をテーマとした事業・地域交流事業・公民館ふれあい事業を地域課題解決等事業、学習成果の還元事業と学習情報の提供を学習成果活用・学習情報提供事業にそれぞれまとめる。 |
| 5   | 地域交流事業(公民館)           |  |
| 6   | 学習成果の還元事業(公民館)        |  |
| 7   | 公民館ふれあい事業(公民館)        |  |
| 9   | 学習情報の提供(公民館)          |  |

5 Actionにチェックの入った今年度「休・廃止」を検討する事業

| No. | 事務事業(検討事業がない場合は－) | 休・廃止検討の理由(1事業も検討できない場合はその理由を記載)   |
|-----|-------------------|---|
| －   | －                 | 個々の担当業務の進捗状況等を確認する中で、全事業の見直しを検討した。その結果、第4次実施計画の際に適切に事業の統合等を図ったことから、現時点での事業の休・廃止は困難である。しかしながら、引き続き5館で連携して改善を行うことで効率的な事業運営を図っていきたい。 |